

2023年度

学生募集要項

学校推薦型選抜

指定校推薦型選抜



東北工業大学

目次

I. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	
1. 東北工業大学の建学の精神・教育理念	1
2. 学科の教育方針／アドミッション・ポリシー	2
II. 2023 年度入学者選抜の概要	
1. 募集人員	3
2. 入試日程	3
III. 指定校推薦型選抜概要	
1. 求める学生像	4
2. 入試の特徴	4
3. 出願資格	4
4. 入試スケジュール	4
5. 選抜方法	4
6. 出願方法（Web 出願）・出願書類	5
7. 検定料	5
8. 試験場	5
9. 合格者発表	5
IV. 試験に関する事項	
1. 試験当日の諸注意	6
2. 個人情報の取り扱いについて	6
3. 特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談	6
4. 新型コロナウイルス感染症に係る配慮等について	7
5. 入学手続	7
6. 納付金（学費等）	7
7. 入学金優遇制度のご案内	8
8. 特待生制度について	8
9. 入学前教育	8
V. 出願方法（Web 出願）・出願書類	
1. 出願方法（Web 出願）	9
2. 出願書類	9
3. 出願書類提出上の諸注意	9
4. 入学検定料の支払い方法	9
推薦書（様式 1）	10
志望理由書（様式 2）	11

I. アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

1. 東北工業大学の建学の精神・教育理念

建学の精神

わが国、特に東北地方の産業界で指導的役割を担う高度の技術者を養成する

大学の理念

人間・環境を重視した、豊かな生活のための学問を創造し、それらの統合を目指す教育・研究により、持続可能な社会の発展に寄与する

教育方針

専門家として必要な素地、調和のとれた人格、優れた創造力と実行力を備えた人材の育成

本学の学生が身に付けるべき「共通学士力」

創造力	培った知識・技能を用いて、積極的・主体的にチャレンジし、学問・技術・環境・製品・サービス等、社会に役立つ新たな価値を創造することができる。	① 情報収集・分析力	課題発見・解決に必要な情報を見定め、適切な手段を用いて収集・調査することができ、それらの情報を論理的かつ多角的に分析して、現状を正しく把握することができる。
		② 論理的思考力	現象や事実の中に隠れている問題点とその要因を発見して、解決すべき課題を設定することができ、さまざまな条件を考慮して解決策を具体化し、実行に移すことができる。
統合力	創造したものを応用して、社会や人類のために正しく役立てることができるとともに、異文化、異分野、考えの異なるモノや人、多様な物事を組み合わせる柔軟な発想ができ、他者や地域との連携・協力・共創により、社会に貢献することができる。	③ 課題発見・解決力	自らの考えをまとめ、的確な方法・表現で主張することができ、多様な文化・分野の価値観の違いを理解し、他者と協調することができる。
		④ コミュニケーション力	向上心を持って学びを継続し、職業人としての意識を高めるとともに、修得した技術や知識を、社会の一員として主体的に地域の持続的発展のため役立てることができる。
		⑤ セルフマネジメント力	

AEGGポリシー

A 入学者受入の方針

Admission Policy

本学の人材育成の目標達成のため、入学後の成長が期待される人材として、以下のいずれかを評価して入学者を受け入れる。

1. 基礎学力を身に付け、総合的な判断力を有すること
2. 専門分野に秀でた能力を有すること
3. 意欲的で目的意識が明確なこと
4. 多様な活動実績や一芸に秀でた能力を有すること

E 教育課程表の編成・実施の方針

Education Policy / Curriculum Policy

G1ポリシーに掲げる学士力を身に付けさせるため、以下の方針で教育を行う。

1. 幅広い知識と理解力を養うとともに、共通学士力と専門学士力を身に付けさせるため、体系的な教養教育と専門教育のカリキュラムを編成する。
2. 学士力の向上を意識して学修させるため、各科目と学士力の対応関係を明示するとともに、科目間の繋がりを明確にしたモデルカリキュラムを示す。
3. 学士力の達成度を常に把握し、個々の学生に応じたきめ細かな教育を施すため、初年次から卒業までの継続的な少人数教育並びに個別的学修支援を行う。
4. 科目ごとの成績評価と、身に付けるべき学士力との対応関係に基づき、学修成果（学士力到達度）を明示する。

G1 学位授与方針

Graduation Policy / Diploma Policy

本学は、本学が定める教育目的及び教育方針に基づき、各学科所定の卒業要件単位を修得することを通して以下の学士力を身に付けた学生に対し、卒業を認定し「学士」の学位を授与する。

1. 「共通学士力」を身に付けている。
2. 各専門分野（学部・学科）における「専門学士力」を身に付けている。

G2 学生の指導方針

Guidance Policy

本学学生の個性を重んじ、その成長と進路の自己設計のため、また、G1ポリシーに掲げる学士力を身に付けさせるため、以下の方針で学生の指導を行う。

1. 学内外の多様な正課外活動の体験を通して、社会の一員としての意識を醸成するための指導を行う。
2. キャリア教育並びに専門教育科目、研修等を通して、職業人としての意識を醸成するための指導を行う。

2. 学科の教育方針／アドミッション・ポリシー

工学部	【教育方針】	【アドミッション・ポリシー】
電気電子工学科	電気電子工学の基礎と応用を学び、電子機械・ロボット、医工学・バイオ、または光・情報デバイスの分野の専門知識と技術を修得することができる。実践的な教育を通して、地域や産業界が求める創造力のある柔軟性に富む人材の育成を目指す。	本学で定める入学条件に加え、以下の条件を満たす人の入学を強く希望する。 1.電気電子工学に興味を持ち、この分野に関して自ら学び・自ら考え、さらに新しいことに自ら挑もうとする強い意志のある人。 2.今日の高度情報化社会における電気電子、医療、電力、自動車産業の分野で活躍し、自らの専門知識と技術で社会の役に立ちたいと考えている積極性のある人。
情報通信工学科	情報処理技術と通信技術を体系的に学ぶことのできる教育プログラムにより、ハードウェアとソフトウェアの両方の専門知識を有し、幅広い視野から物事をとらえることのできる、高い倫理観を持った情報処理技術者、通信技術者を育成する。	高度情報化社会を支えている情報通信分野に関心を抱き、将来この分野で活躍したいとの意欲と目的を持ち、基礎学力を身につけ総合的な判断力を有する人、あるいは情報通信分野に秀でた能力を有する者、多様な活動実績等を有する者を求めている。
都市マネジメント学科	社会基盤の計画と建設および維持管理の専門知識（高度な技術力）、地域社会の歴史や文化を知り将来を創造するデザイン力（構想力）、都市や地域の構想を実現させ、また建設プロジェクトを遂行する上で不可欠となるマネジメントとコミュニケーションの能力（実行力）をもつ人材を育成する。具体的には、(A)【良識と倫理観】、(B)【科学的知識】、(C)【自己啓発】、(D)【相互理解と協力】、(E)【専門的知識】、(F)【語学力と国際性】の能力を身につけられるように教育する。	社会基盤の計画と建設および維持管理に関心をもち、土木分野におけるリーダーまたはプロフェッショナルとして、地域の歴史や風土を生かした未来をデザインし、心豊かに暮らせる個性的で良質な地域社会を創り出すとする、その意欲と能力のある人を求める。
環境応用化学科	応用化学および環境学の体系的教育を基礎として、材料開発とその管理・製造技術と、環境影響評価と管理、エネルギーおよび環境保全技術について学び、もって持続可能な社会の実現および地域社会の発展をめざして創造的に活躍することのできる人材を育成する。	材料・素材開発などの応用化学やそれを工業化するための化学工学技術、化学物質による人体・生態系への影響評価と公害防止などの環境保全技術に関心をもち、基礎学力と高い倫理観を身につけ、持続可能な社会を実現していくための工学に根ざした専門能力を築き上げる意欲を持つ人を求めている。
建築学部	【教育方針】	【アドミッション・ポリシー】
建築学科	本学科は、学生個々の主体的学びを促し、教育課程内外および国内外でのさまざまな議論の場を通じて自信と創造力を養い、建物の作り手、使い手双方の視点を兼ね備えた社会に貢献できる建築技術者・設計者の養成を教育理念とする。早期に建築士資格を取得し、社会で活躍する強い意志と高い意欲を持つ人材の育成を目指す。	本学科の教育理念を理解した上で、私たちの身近にある暮らしや地域／国際社会における事象に強い関心や興味を抱き、より豊かな暮らしと未来のための生活・地域環境づくりに創造的に、そして真摯に取り組む姿勢と、目標や夢、そして高い倫理観を持つ人を求める。将来、本学科で修得した知識と技能を活かして地域・社会で活躍する建築技術者／設計者を目指して努力しようとする人を入学試験により選抜する。
ライフデザイン学部	【教育方針】	【アドミッション・ポリシー】
産業デザイン学科	デザインとは、社会を快適にするアイデアを生み出し、具体的な形にする知恵である。製品からサービスまで幅広い分野で工学をベースとするデザインを生かし、リーダーシップをとれる専門家（デザイナーや各種クリエイター）を育成する。	将来、デザイナーや各種クリエイターとして活躍したい、あるいはデザインの学びを様々な仕事に活かしたいと考えている積極的な意欲のある学生を求める。
生活デザイン学科	心身ともに健康でより豊かな生活環境を創造することのできる人材を育成を行う。生活者の視点に立って、住まいと地域における安全で安心な生活を築くのに必要な知識や手法を身につける。そのために、工学をベースにしながら文理融合型の教育・研究を行う。	本学科の教育理念を理解した上で、以下の事柄に関して強い関心と意欲のある人の入学を強く希望する。 1.住まいと地域における心身の健康と安全安心に関心を持つこと。 2.健康で快適そして安全安心な生活環境を、総合的にデザインできるようにになりたいという意欲を持っていること。 3.積極的に他人と関わりあいながら、自分を高め成長する意欲があること。
経営コミュニケーション学科	経営学、コミュニケーション学を中心とした幅広い学問領域を学ぶことにより、国際的センスと高いコミュニケーション能力を身につけた人材を育成する。人々の生活をより豊かにするための、実践的経営に関する教育・研究を行う。	経営学（経済学・会計学などの周辺領域を含む）、コミュニケーション学（ヒューマンコミュニケーション・メディアコミュニケーション・ビジネスコミュニケーション）およびその両者をつなぐ技術としての情報通信技術（ICT）を、横断的に学ぶ意欲を持っていること。社会を豊かにし、人の役に立ちたいと願う公共的精神を持っていること。基礎的な学力があり、大学レベルの学問を理解することができること。

Ⅱ. 2023年度入学者選抜の概要

1. 募集人員

学部・学科・募集人員		入試区分	AOVA 選抜	指定校 推薦型選抜	専門高校・ 総合学科 選抜	公募制 推薦型選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜		一般選抜 (A日程)		一般選抜 (B日程)	社会人・ 外国人留学生 特別選抜	編入学 選 抜
							1期	2期	全学部・ 学科併願型	学科指定型			
工学部	電気電子工学科	120	18	25	2	5	17	7	18	22	6	若干名	若干名
	情報通信工学科	120	18	25	2	5	17	7	18	22	6		
	都市マネジメント学科	80	15	18	2	3	11	5	10	12	4		
	環境応用化学科	65	12	15	2	2	9	4	8	10	3		
	小 計	385	63	83	8	15	54	23	54	66	19		
建築学部	建築学科	135	20	28	2	5	20	9	20	25	6	若干名	若干名
	小 計	135	20	28	2	5	20	9	20	25	6		
ライフデザイン学部	産業デザイン学科	80	15	18	2	3	11	5	10	12	4	若干名	若干名
	生活デザイン学科	80	15	18	2	3	11	5	10	12	4		
	経営コミュニケーション学科	80	15	18	2	3	11	5	10	12	4		
	小 計	240	45	54	6	9	33	15	30	36	12		
合 計		760	128	165	16	29	107	47	104	127	37	若干名	

2. 入試日程

入 試		出願期間	試験日	合格者発表	入学手続期限
AOVA選抜 (活動記録重視型・総合評価型)		2022年10月5日(水) ↓ 2022年10月21日(金)必着	2022年11月1日(火)	2022年11月16日(水) 15時予定	2022年12月7日(水)
指定校推薦型選抜		2022年11月1日(火) ↓ 2022年11月11日(金)必着	2022年11月25日(金)	2022年12月2日(金) 15時予定	2022年12月20日(火)
専門高校・総合学科選抜		2022年11月18日(金) ↓ 2022年11月30日(水)必着	2022年12月12日(月)	2022年12月16日(金) 15時予定	2023年1月6日(金)
公募制推薦型選抜		2022年11月18日(金) ↓ 2022年11月30日(水)必着	2022年12月12日(月)	2022年12月16日(金) 15時予定	2023年1月6日(金)
大学入学 共通テスト 利用選抜	(1期)	2023年1月5日(水) ↓ 2023年1月31日(火)必着	個別試験は課さない	2023年2月16日(水) 15時予定	1次手続:2023年3月1日(水) 2次手続:2023年3月10日(金)
	(2期)	2023年2月10日(金) ↓ 2023年2月22日(水)必着		2023年3月14日(火) 15時予定	
一般選抜 (A日程)	全学部・ 学科併願型	2023年1月5日(水) ↓ 2023年1月20日(金)必着	2023年2月3日(金)	2023年2月16日(水) 15時予定	1次手続:2023年3月1日(水) 2次手続:2023年3月10日(金)
	学科指定型		2023年2月4日(土)		
一般選抜 (B日程)		2023年2月10日(金) ↓ 2023年2月22日(水)必着	2023年3月4日(土)	2023年3月14日(火) 15時予定	2023年3月20日(月)
社会人特別選抜 外国人留学生 特別選抜	(1期)	2022年10月7日(金) ↓ 2022年10月21日(金)必着	2022年11月25日(金)	2022年12月2日(金) 15時予定	2022年12月20日(火)
	(2期)	2023年2月3日(金) ↓ 2023年2月16日(水)必着	2023年3月4日(土)	2023年3月14日(火) 15時予定	2023年3月20日(月)
編入学選抜		2022年10月7日(金) ↓ 2022年10月21日(金)必着	2022年11月25日(金)	2022年12月2日(金) 15時予定	2022年12月20日(火)

Ⅲ. 指定校推薦型選抜概要

1. 求める学生像（アドミッション・ポリシー）

高校在学中に優秀な成績を修め、自分の将来の進路を見据え、明確な目的意識をもっていると高等学校長が推薦する者。

2. 入試の特徴

指定校推薦型選抜は、本学の指定した高等学校の学校長から推薦された者について選抜するもので、専願で現役に限ります。

※ 仙台城南高等学校からの内部推薦を含む。

3. 出願資格

次の（１）～（３）の条件をすべて満たしている者。

- （１）本学が指定する高等学校又は中等教育学校を 2023 年 3 月に卒業見込みの者で、当該学校長が推薦する者。
または、本学が指定する高等専門学校を 2023 年 3 月に 3 年次修了見込みの者で、当該学校長が推薦する者。
（高校別基準・人数枠等の詳細は、在籍校に問い合わせてください。）
- （２）本学を専願し、かつ本学の学修に対する基礎学力、適性及び目的意識を有する者。
- （３）高等学校等における全体の学習成績の状況が別途通知した推薦条件を満たす者。

4. 入試スケジュール

試験日		時間	
2022 年 11 月 25 日（金）	午前	受験者入室	9:00～10:00
		プレゼンテーション 面接	10:15～
	午後	受験者入室	12:00～13:00
		プレゼンテーション 面接	13:15～

※ 試験時間は受験番号によって午前と午後で異なるため、必ず受験票をご確認ください。

5. 選抜方法

下記の各審査を総合して判定します。

試験項目	内容
書類審査	出願時に提出された「調査書」「学校長の推薦書」「志望理由書」を総合的に評価します。
プレゼンテーション 面接	3 分間のプレゼンテーションを含む 10 分間程度の個別面接を行います。 各学科が指定するプレゼンテーションテーマに沿って資料を作成し、試験当日持参してください。産業デザイン学科の受験者は、できるだけ作品等を持ち込むことが望まれます。

〈プレゼンテーションについて〉

2023 年度指定校推薦型選抜の各学科のプレゼンテーションテーマは以下のとおりです。当日持参する資料の形式は自由です。

（例）模造紙、画用紙、タブレット型端末など

※ 面接室には、インターネット環境、パソコン、プロジェクターの準備はありません。

《 工学部 》

電気電子工学科	以下の 3 つの分野から 1 つ選んで、「高校で力を入れたことや自分の長所を活かして、将来その分野で実現したいこと」についてプレゼンテーションを行ってください。 (1) 電子機械・ロボット分野 (2) 医工学・バイオ分野 (3) 光・情報デバイス分野
---------	--

情報通信工学科	以下のいずれかについてプレゼンテーションを行ってください。 (1) 大学でどのようなことを学んでそれを活かして将来どのような情報通信技術を実現させたいか。 (2) これから社会に発生する問題を考え、それに対して情報通信技術を用いてどのように解決することができるか。
都市マネジメント学科	以下のいずれかについてプレゼンテーションを行ってください。 (1) 都市マネジメント学科で学びたいこととその理由を伝えてください。 (2) 高校時代に力を入れてきたことと、それを都市マネジメント学科での学びにどのように活かしたいか伝えてください。
環境応用化学科	「高校での学びの中で興味を持ったり取り組んだこと、自分の長所を活かして実現したいこと」を次の4つのテーマから1つ選んでプレゼンテーションを行ってください。 (1) 持続可能な社会づくりに寄与するものづくり (2) 化学材料を用いて実現したいこと (3) 環境問題に関わる化学物質 (4) 高校時代にがんばってきたこと

《 建築学部 》

建築学科	以下のいずれかについてプレゼンテーションを行ってください。 (1) あなたが興味を持った国内外の建築物一つについて、建築学の視点からその魅力を伝えてください。 (2) あなたが興味を持った国内外の建築家一人について、その建築家の特徴や作品の魅力を伝えてください。
------	---

《 ライフデザイン学部 》

産業デザイン学科	デザインに関する自分の能力や考えをアピールしてください。 デザインのジャンルは問いません。できるだけ作品を持ち込むことが望まれます。
生活デザイン学科	下の2つの問いから1つを選び、それに対するあなたの考えについて、具体例をあげてプレゼンテーションを行ってください。 (1) 社会的弱者に配慮しながら、ささえあう「福祉まちづくり」を進めるには、どのような取り組みが必要でしょうか。 (2) 地域の資源を活かした魅力的な「住環境デザイン」を進めるには、どのような取り組みが必要でしょうか。
経営コミュニケーション学科	以下の2つから1つを選び、それに対するあなたの考えについて、具体例をあげてプレゼンテーションを行ってください。 (1) SDGsを意識した経営について (2) SDGsを意識したコミュニケーションについて

6. 出願方法 (Web 出願) ・ 出願書類

出願方法 (Web 出願) ・ 出願書類は P. 9へ

7. 検定料

30,000円

8. 試験場

仙台試験場 (本学八木山キャンパス)

9. 合格者発表

2022年12月2日 (金) 15:00 予定

受験ポータルサイト「UCARO (ウカロ)」にて、合格発表日の15:00から合否を開示するとともに、合格者に対しては、合格通知書および入学手続書類を送付します。なお、電話による問い合わせには応じかねます。

また、指定校推薦型選抜の合格者で、「令和5年度大学入学共通テスト」を受験し優秀な成績を修めた者は「特待生」に認定します。(詳細はP. 8へ)

IV. 試験に関する事項

1. 試験当日の諸注意

【受験票について】

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」から、受験票（PDF形式）を発行してください。A4サイズ・縦向きで印刷し、試験当日は必ず試験会場に持参してください。受験票の郵送は行いません。

受験票は、2022年11月16日（水）10:00からダウンロードできます。

【試験会場について】

- ・試験会場は、本学八木山キャンパスです。

仙 台	本学（八木山キャンパス）	
	仙台駅方面から 市営地下鉄東西線：「八木山動物公園駅」下車（仙台駅から12分）。徒歩約10分。 市営・宮城交通バス：仙台駅西口バスプール11番乗り場より市営バスで「八木山動物公園駅」行（緑ヶ丘三丁目行、八木山南・西高校行を含む）、又は12番乗り場より宮城交通バスで動物公園方面経由のバス（12番乗り場より出発のバス全て）に乗りし、「東北工大八木山キャンパス」下車。（仙台駅から約25分）	

【受験上の留意事項】

- ・遅刻は、原則として認めません。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、試験場内では必ずマスクを着用してください。

【不正行為の取り扱いについて】

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。
 - ア. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ② 次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。
 - ア. 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - イ. 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - ウ. 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - エ. 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - オ. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

2. 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された、氏名、住所その他の個人情報および入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、入学前教育、入学後の学生支援、修学指導、学修成果に係る調査分析およびこれらに付随する業務を行うために利用します。その他の目的に利用することはありません。

3. 特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する方で、受験上および修学上で特別な配慮を希望する場合は、2022年10月3日（月）までに下記連絡先まで申し出てください。

相談の内容および時期によっては試験までに対応できず、特別措置による受験ができなくなることもありますので、ご了承ください。

【連絡先】 東北工業大学 入試広報課 022-305-3111

4. 新型コロナウイルス感染症に係る配慮等について

(1) 新型コロナウイルス感染防止について

- ・発熱、咳等の症状がある者は医療機関を受診してください。
- ・新型コロナウイルスに罹患し、試験日に入院中または自宅等において療養中の者は受験できません。
- ・体調不良の場合は、追試験の受験を検討してください。
- ・試験当日に息苦しさ、強いだるさ等の症状がある、比較的軽い風邪の症状が続いている等の場合は医療機関に相談してください。

(2) 追試験の設定について

- ①本学では新型コロナウイルスに感染またはその疑いがある志願者の受験機会を確保するため、試験当日（2022年11月25日（金））の午前9時までに入試広報課（TEL.022-305-3111）に電話連絡をした上で証明する書類等を試験日から3日以内に提出先へ提出した者に対して、追試験を実施します。
- ②追試験の日程及び詳細は対象者に別途通知します。
- ③提出先：〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町35-1
TEL.022-305-3111

5. 入学手続

入学手続は、入学手続期間内に下記該当の納付金を納入し、かつ、入学手続書類を提出することによって完了します。

入学時納付金は、学費とその他・委託徴収金の合計になります。

学部・学科	入学時納付金
工学部（全学科）	948,660円
建築学部建築学科	948,660円
ライフデザイン学部産業デザイン学科	948,660円
ライフデザイン学部生活デザイン学科	813,660円
ライフデザイン学部経営コミュニケーション学科	748,660円

【注意】 ・一旦納入された入学金は事情の如何にかかわらず、返還いたしません。
・入学手続期間内に所定の手続きを行わなかった場合は、入学の意志がないものとみなします。

6. 納付金（学費等）

(1) 学費

2023年度入学生に適用する学費は次の通りです。

工学部（全学科）・建築学部（建築学科）・ライフデザイン学部（産業デザイン学科）

費用	年次 入学手続時	1年次		2年次 年額	3年次 年額	4年次 年額	摘要
		10月	計				
入学金	250,000	—	250,000	—	—	—	入学時のみ
授業料	490,000	490,000	980,000	980,000	980,000	980,000	年額を2期に分納
設備負担金	150,000	150,000	300,000	310,000	320,000	330,000	
学生諸費分担金	10,000	10,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
計	900,000	650,000	1,550,000	1,310,000	1,320,000	1,330,000	

ライフデザイン学部（生活デザイン学科）

費用	年次 入学手続時	1年次		2年次 年額	3年次 年額	4年次 年額	摘要
		10月	計				
入学金	250,000	—	250,000	—	—	—	入学時のみ
授業料	370,000	370,000	740,000	740,000	740,000	740,000	年額を2期に分納
設備負担金	135,000	135,000	270,000	280,000	290,000	300,000	
学生諸費分担金	10,000	10,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
計	765,000	515,000	1,280,000	1,040,000	1,050,000	1,060,000	

ライフデザイン学部（経営コミュニケーション学科）

費用	年次 入学手続時	1年次		2年次 年額	3年次 年額	4年次 年額	摘要
		10月	計				
入学金	250,000	—	250,000	—	—	—	入学時のみ
授業料	340,000	340,000	680,000	680,000	680,000	680,000	年額を2期に分納
設備負担金	100,000	100,000	200,000	210,000	220,000	230,000	
学生諸費分担金	10,000	10,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
計	700,000	450,000	1,150,000	910,000	920,000	930,000	

(2) その他・委託徴収金（各学部・学科共通）

年次 費用	1 年 次			2 年 次	3 年 次	4 年 次	摘 要
	入学手続時	10 月	計	年 額	年 額	年 額	
学生教育研究災害傷害保険 賠償責任保険	4,660	—	4,660	—	—	—	4 年 分
後 援 会 費	14,000	—	14,000	14,000	14,000	14,000	年 額
学 友 会 費	25,000	—	25,000	—	—	—	4 年 分
同 窓 会 費	5,000	—	5,000	—	—	20,000	入学時：入 会 金 卒業時：終 身 会 費
計	48,660	—	48,660	14,000	14,000	34,000	

[注1] 入学学部・学科によっては、上記のほか学外オリエンテーション経費等があります。これらは、入学学部・学科により納入金額が異なりますので、後日送付する入学式案内通知に同封する通知書により各々納入してください。

[注2] 本学では学園の施設整備資金の一部に充当させていただくため寄付金を募集しておりますが、あくまで任意の募集であり、入学以前にご協力をお願いすることは行っておりません。

7. 入学金優遇制度のご案内

この制度は経済的な負担の軽減を図るため、入学予定者の兄弟姉妹が東北工業大学学部課程に在籍、または同時に入学^{*}する場合に、入学手続時に納付した学費のうち入学金（250,000円）を対象として助成（給付）する優遇制度です。（^{*}同時入学者については内1名が対象となります。）

申請資格は以下のとおり

- ①東北工業大学学部課程へ入学予定である。
- ②申請時に兄弟姉妹が本学学部課程に在籍している。または、同時に入学を予定している。
- ③入学手続の途中、または完了している。

詳細は、合格通知書に同封される「2023年度入学手続の手引き」をご確認願います。

8. 特待生制度について

指定校推薦型選抜の合格者で、「令和5年度大学入学共通テスト」を受験し優秀な成績を修めた者に対して、**学費免除（全額免除または半額免除）の特典を与えます。**

（特待生認定にあたっては、指定校推薦型選抜の成績は反映されません。また、指定校推薦型選抜の合格者全員に大学入学共通テストの受験を課すものではありません。）

■「特待生」の認定方法

指定校推薦型選抜合格者が特待生に認定されるためには、「令和5年度大学入学共通テスト」において、志望学科が指定する大学入学共通テスト利用選抜の教科・科目の受験が必要となります。大学入学共通テストに各自申込みをし、受験してください。（詳細は入試ガイドブックP.12～13または大学入学共通テスト利用選抜の募集要項を確認してください。）

認定希望者は、指定校推薦型選抜合格発表後に本学 Web サイト「募集要項」のページにある「指定校推薦型選抜合格者特待生申請書」を印刷し、大学入学共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）を貼付のうえ、**2023年1月31日（火）（必着）**まで入試広報課へ簡易書留にて郵送してください。

特待生は、指定校推薦型選抜合格者（特待生申請者）、大学入学共通テスト利用選抜（1期・2期）合格者、一般選抜（A日程・B日程）合格者の中から認定します。（認定の可否については、別途文書にて通知します。）

[送付先]

〒982-8577
宮城県仙台市太白区八木山香澄町 35-1
東北工業大学 入試広報課

■特典内容

学部4年間の授業料および設備負担金の「全額」または「半額」を免除します。

ただし、入学時納付金については入学手続期限（2022年12月20日（火））までに全額納入いただき、特待生認定後に免除額分を返還いたします。

（例）工学部の場合、4年間で5,180,000円（全額）または2,590,000円（半額）が免除になります。

※2年次、3年次修了時の修学状況によっては免除額が減額または取り消しになることがあります。

9. 入学前教育

本学では入学後の学修にスムーズに取り組むことができるよう、入学予定者に対して入学前教育を実施しております。詳細は合格者に別途周知します。

V. 出願方法 (Web出願) ・ 出願書類

1. 出願方法 (Web 出願)

受験ポータルサイト「UCARO (ウカロ)」へ事前登録が必要です。登録後、受験する選抜区分を選択し、出願登録を行ってください。なお、Web 出願ページの公開は9月下旬を予定しています。

2. 出願書類

選抜区分	出願書類			
指定校推薦型選抜	顔写真データ (出願登録時にアップロード)	調査書	推薦書	志望理由書

3. 出願書類提出上の諸注意

【写真】

Web 出願の手順に従ってアップロードしてください。

- ・写真は、最近3か月以内に撮影したもので、上半身、正面向き、無帽、背景が無地のものを使用してください。なお、入学後学生証の写真として使用するので**私服**で撮影してください。
- ・試験当日の本人確認に使用しますので、試験当日と著しく異なってはいけません。

【調査書】

- ・文部科学省の指示する様式に従ったもので、出身高等学校長が証明し厳封したものを。

【推薦書】

- ・本学所定の様式 (募集要項 P.10 または本学 Web サイトからダウンロードして印刷) を使用し、出身高等学校長が作成したもの。(「Microsoft Word」での作成可。)

【志望理由書】

- ・本学所定の様式 (募集要項 P. 11 または本学 Web サイトからダウンロードして印刷) に志願者本人が記入したものを。

【出願書類の送付】

Web 出願登録完了画面から宛名ラベルを印刷し、市販の封筒に貼付してください。宛名ラベルを印刷できないときは、封筒に直接宛名ラベルの内容を転記してください。

その封筒に必要書類を封入し、**簡易書留**で郵送してください。**出願締め切り日必着**。(当日消印有効ではありません。) 原則として大学窓口での直接受理は行いません。また、受理した書類および入学検定料は、理由のいかんに関わらず返還いたしません。

【送付先】

〒 982 - 8577

宮城県仙台市太白区八木山香澄町 35 - 1

東北工業大学 入試広報課

4. 入学検定料の支払い方法

コンビニエンスストア、クレジットカード、金融機関 ATM、インターネットバンキングのいずれかの支払い方法を選択できます。

詳細については、本学 Web サイトの「入試情報」に掲載している「Web 出願ガイド」をご覧ください。

2023年度

学生募集要項

学校推薦型選抜

指定校推薦型選抜



TOHOKU INSTITUTE
OF TECHNOLOGY

東北工業大学

[お問い合わせ] 入試広報課

〒982-8577 宮城県仙台市太白区八木山香澄町35番1号

TEL.022-305-3111 FAX.022-228-1813

E-mail nyushi@tohtech.ac.jp

<https://www.tohtech.ac.jp>